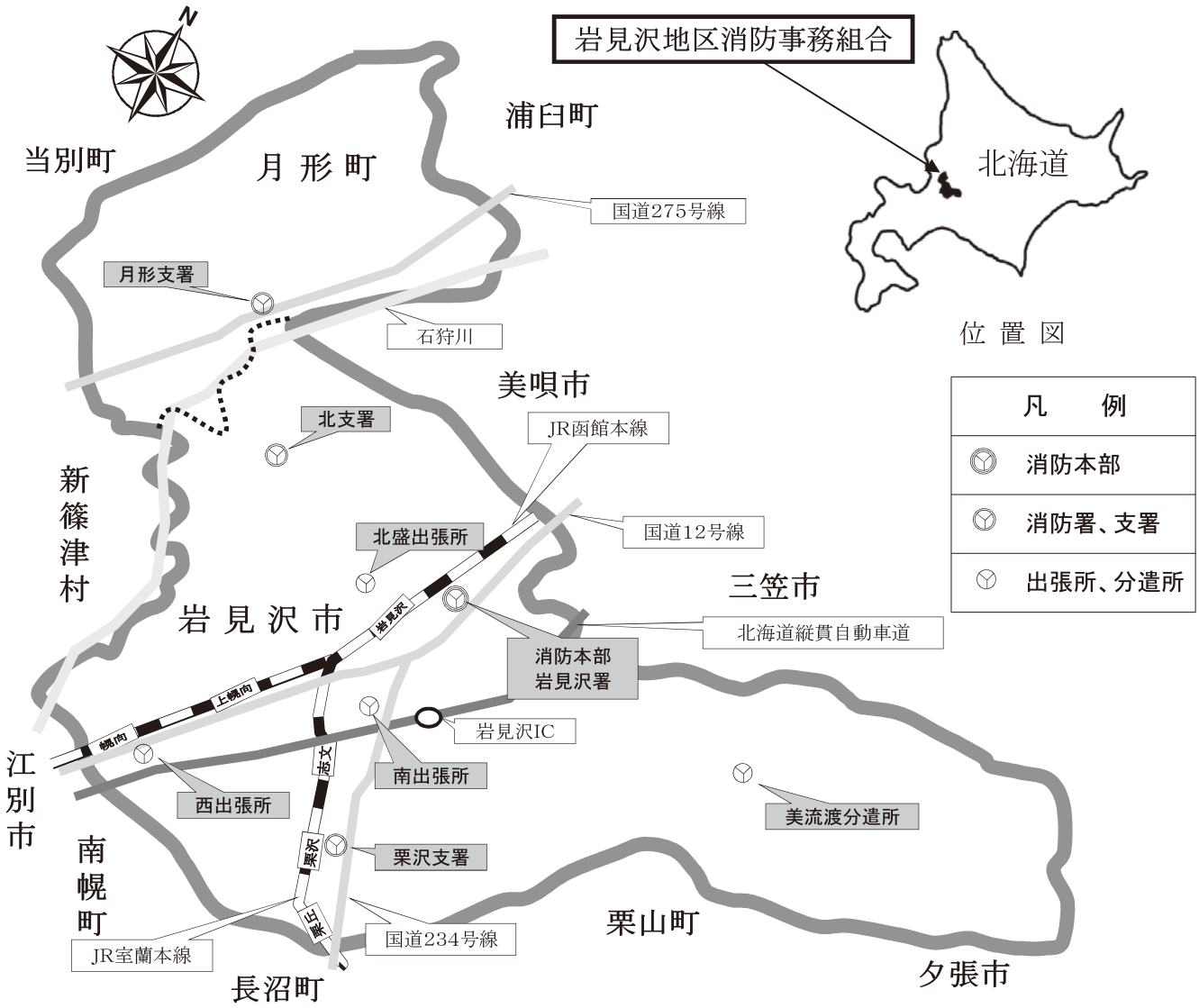
総　務　編

組合の位置と地勢

岩見沢地区消防事務組合は、昭和４７年４月１日に設立し、岩見沢市、栗沢町、月形町及び北村の１市２町１村で組織されました。その後、平成１８年３月２７日に栗沢町と北村が岩見沢市に編入合併され、現在は１市１町で構成されています。

本部の位置は、東経 １４１度 ４６分、北緯 ４３度 １２分、組合地形は、石狩平野に広がる緩傾斜地帯で、北は浦臼町、東は美唄市・三笠市、南は夕張市・栗山町に接し、周囲は広大な山地と美しい自然に恵まれています。



消防本部・各署所一覧

令和４年４月１日現在

名　　称	所在地	建物延面積（㎡）	土地面積（㎡）
消防本部・岩見沢消防署	8条東10丁目2番地47	4,455.08	6,600.00
北盛出張所	北本町西2丁目1番地	177.52	930.00
南出張所	南町8条4丁目5番11号	296.00	1,046.21
西出張所	中幌向町71番地7	321.78	2,580.80
美流渡分遣所	栗沢町美流渡栄町93番地2	616.80	1,043.63
栗沢支署	栗沢町東本町19番地	706.52	1,135.83
北支署	北村赤川586番地2	417.43	625.00
月形支署	月形町1047番地13	766.76	4,043.42



消防本部・岩見沢消防署



北盛出張所



南出張所



西出張所



栗沢支署



北支署



美流渡分遣所



月形支署



旧消防本部・岩見沢署（平成29年9月閉鎖）
跡地：6条東1丁目4番地
建物延面積：1,753.50㎡, 土地面積：2,234.89㎡

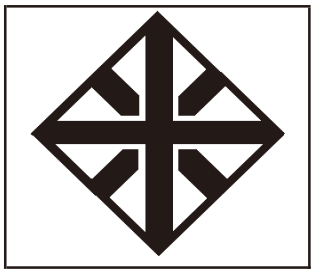


旧東出張所（平成29年9月閉鎖）
跡地：5条東15丁目
建物延面積：168.51㎡, 土地面積：1,320.65㎡

組合を構成する団体の状況

令和４年４月１日現在

市町村名	人　口（人）	世 帯 数（世帯）	面　積（㎢）	市　町　長　名
岩 見 沢 市	77,512	41,182	481.02	市長　松 野　哲
月　形　町	2,913	1,573	150.40	町長　上 坂 隆 一
合　計	80,425	42,755	631.42	

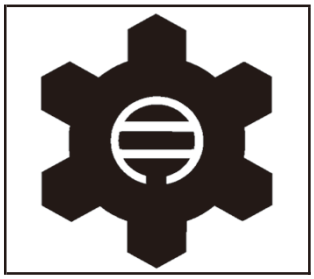


岩見沢市

明治１７年、岩見沢村として誕生。明治３９年には町制施行、昭和１８年には市に昇格。北海道の中心部に位置し、交通の要衝として発展した。

明治の初期、幌内煤田（炭鉱）開発のため札幌～幌内間の道路開削が始められ、工事に従事する者のための休泊所が設けられた。ここで浴（ゆあみ）をし疲れを癒したことから「浴澤（ゆあみさわ）」と称され、後に転化して「岩見澤（いわみざわ）」となったといわれている。

平成１８年３月２７日、市町村合併により栗沢町、北村が編入された。



月 形 町

明治１４年、北海道最初の監獄となる「樺戸集治監（かばとしゅうちかん）～後に樺戸監獄と改称」の設置により、北海道空知管内第１号の村として誕生。昭和２８年には町制が施行された。

「樺戸集治監」に収容された国事犯や凶悪犯たちは道路開削など道央開拓の任にあたるという特異な開拓の歴史を持つ。町名は、集治監の初代典獄である月形潔（つきがたきよし）の姓に由来する。

組合消防のあゆみ

昭和47年　4月　1日	岩見沢地区消防事務組合発足
	（岩見沢市、栗沢町、月形町、北村の広域消防体制）
	職員7人増員し、総員106人
5月11日	消防操法の基準制定
7月20日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備
8月　1日	北海道消防操法訓練大会 岩見沢消防団第10分団 小型動力ポンプ操法の部優勝
9月　5日	岩見沢署、消防ポンプ自動車寄贈（日本損害保険協会）
20日	消防本部、新庁舎竣工（延面積1,773㎡　工事費101,000千円）
26日	岩見沢署、連絡車配備
12月　4日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
7日	栗沢支署、水槽付消防ポンプ自動車配備
15日	北分遣所、庁舎竣工（延面積333.9㎡　工事費17,997千円）
昭和48年　1月21日	岩見沢市2条西3丁目繁華街で火災（焼損棟数、4棟6戸）
30日	月形消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
3月26日	岩見沢署、救急自動車寄贈（日本自動車工業会、3Ｂ型）
31日	栗沢支署、庁舎竣工（延面積634.39㎡　工事費33,082千円）
4月　1日	防火管理規程を制定
	職員12人増員し、総員118人
8月18日	岩見沢署、オルゴール寄贈（山田治夫氏）
11月12日	月形出張所、水槽付消防ポンプ自動車配備
22日	北海道消防協会会長に倉増新八郎団長就任
12月10日	北分遣所、水槽付消防ポンプ自動車配備
昭和49年　1月10日	日本消防協会副会長に倉増新八郎団長就任
30日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
4月　1日	職員3人増員し、総員121人
	予防事務規程を制定
	月形出張所が月形支署、北分遣所が北支署となる
7月　5日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
9日	岩見沢署、指揮車配備
12日	第26回北海道消防大会を岩見沢市で開催（岩見沢スポーツセンター）
20日	岩見沢市2条西3丁目繁華街で火災（焼損面積1,188㎡）
8月14日	岩見沢署、照明車配備
11月　1日	岩見沢署、当直隊長を消防司令とし、2人配備
12月24日	栗沢支署、消防ポンプ自動車配備
27日	月形支署、指揮車寄贈（元消防団長、福居氏）
28日	岩見沢署、北盛出張所開設（10人配備）
昭和50年　1月　1日	職員1人増員し、総員122人
3月　4日	岩見沢署、消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車配備
4月　1日	職員5人増員し、総員127人
5月28日	北支署、指揮車配備
8月23日	台風6号で集中豪雨により被害甚大
	（降水量、岩見沢地区199ｍｍ、栗沢地区180ｍｍ、月形地区　床上浸水212戸、
	床下浸水74戸、北地区　床上浸水432戸、床下浸水329戸、避難者1,032人）
9月11日	岩見沢署、広報車寄贈　栗沢支署、指揮車寄贈（空知信用金庫）
23日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
27日	北支署、救助用3人乗ボート寄贈（月形ライオンズクラブ）
28日	岩見沢署、大型水槽車配備
12月　5日	栗沢、月形、北支署消防無線電話機（超短波基地局）設置
昭和51年　1月16日	栗沢支署、美流渡分遣所庁舎竣工（延面積616.80㎡　工事費78,100千円）
2月14日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備

4月　1日	全道の広域消防組合の数44組合184市町村に達する
7月15日	全国消防長会広報常任委員会を岩見沢万景閣で開催
～16日	（東京消防庁　村山茂直総監来岩）
8月21日	岩見沢署、救助艇寄贈(岩見沢ライオンズクラブ)
9月30日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備
11月29日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
12月　2日	栗沢支署、消防ポンプ自動車配備
昭和52年　9月25日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
11月15日	岩見沢消防80周年記念式典及び記念誌刊行
12月　7日	岩見沢署、救急自動車寄贈(日本損害保険協会、3Ｂ型)
昭和53年　4月　1日	岩見沢署、幌向分遣所開設
	職員2人増員し、総員129人
7月10日	北消防団､小型動力ポンプ2台配備
20日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ配備
9月　8日	岩見沢市夜間急病センター開所
20日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
22日	栗沢支署美流渡分遣所に消防無線電話機(超短波)設置
10月31日	月形支署、大型水槽車配備
12月28日	月形支署、救急自動車寄贈(日本損害保険協会、2Ｂ型)
昭和54年　8月　8日	北消防団、小型動力ポンプ配備
10月11日	岩見沢署、消防無線電話機(超短波共通波)設置
11月13日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
30日	栗沢支署、消防ポンプ自動車配備
昭和55年　6月　7日	岩見沢署、指導査察車寄贈(岩見沢ライオンズクラブ)
11月　4日	月形消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
12月19日	北支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
22日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
26日	栗沢支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
昭和56年　2月　2日	月形支署、無線式サイレン吹鳴装置設置(札比内)
2月11日	岩見沢消防団、日本消防協会表彰旗受章
4月　1日	職員4人増員し、総員133人
8月　3日	台風12号による集中豪雨、降水量423ｍｍ史上最高示す。
～4日	北村、岩見沢市幌向、栗沢町方面避難(避難者、岩見沢1,600余人)
9月17日	岩見沢署、消防無線電話機(超短波救急波)複信方式に変更
10月　1日	防火対象物にかかる防火基準適合表示、公表制度実施要綱を定める
12月　7日	岩見沢署、水槽付消防ポンプ自動車配備
17日	北支署、救助用6人乗ボート寄贈(ライオンズクラブ国際協会)
昭和57年　4月　1日	岩見沢署、南出張所開設(面積296.0㎡　工事費65,100千円)
	職員7人増員し、総員140人
6月　8日	岩見沢署、連絡車配備
8月　1日	岩見沢地区少年婦人防火委員会設立
18日	岩見沢署、水槽付消防ポンプ自動車配備
26日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
10月26日	栗沢支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
昭和58年　4月19日	岩見沢署、救助工作車寄贈(日本損害保険協会)
7月16日	北消防団、小型動力ポンプ配備
29日	北海道消防操法訓練大会で栗沢消防団が小型ポンプ操法の部で優勝
10月18日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
11月24日	岩見沢署、救急自動車配備(3Ｂ型)
26日	岩見沢署、南出張所に救急自動車配備

昭和５９年　２月１７日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
４月　１日	職員3人(岩見沢署)増員し、総員143人
９月２１日	岩見沢署、広報車寄贈(日本消防協会)
２２日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
昭和６０年　４月１８日	北支署、ホース乾燥塔新設
３０日	ボート転覆事故(岩見沢大正池)高校生4人死亡
８月３０日	栗沢支署、指揮車配備
１０月１７日	北支署、消防庁舎物品庫増築(増築面積21.29㎡　工事費2,480千円)
２９日	栗沢支署、サイレン吹鳴無線制御装置設置
１２月１４日	北消防団第2分団機械器具置場新築(面積39.60㎡　工事費4,450千円)
２４日	岩見沢消防団第17分団機械器具置場兼団員詰所新築 (面積215.30㎡　工事費24,100千円)
昭和６１年　４月３０日	水難事故(幾春別川)幼女1人不明
６月　５日	岩見沢署、レスキューツール配備
１０月　８日	岩見沢署、水槽付消防ポンプ自動車配備
１５日	岩見沢署、テレホンガイド装置設置(TEL24－0119)
２５日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
１２月３０日	岩見沢署、総合指令台設置
昭和６２年　１月　１日	岩見沢署、消防情報地図検索装置設置
８月２１日	全国消防救助技術大会(千葉市) 岩見沢署　竹本消防士、はしご登はんに出場し入賞
２９日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
９月　７日	月形支署、消防ポンプ自動車配備
１０月２８日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
１１月２６日	岩見沢署、指揮車配備
１２月　１日	北消防団第4分団機械器具置場新築(面積39.60㎡　工事費6,000千円)
２３日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
昭和６３年　２月　９日	岩見沢署、救助資機材配備
２４日	電話集中監視システム設置
３月３０日	組合管内無線中継所設置
４月　１日	職員2人(栗沢支署1人、北支署1人)増員し、総員145人
６月１５日	栗沢支署、救急自動車配備(２Ｂ型)
１７日	月形支署、指令車配備
９月１２日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
２５日	岩見沢署、救急自動車配備(２Ｂ型)
２８日	岩見沢署、救助資機材配備
	北支署、庁舎増改築(事務室23.04㎡　工事費10,450千円)
	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
２９日	北消防団第3分団機械器具置場新築(面積37.44㎡　工事費6,380千円)
	北消防団第5分団機械器具置場新築(面積37.44㎡　工事費6,470千円)
１１月　７日	栗沢支署、水槽付消防ポンプ自動車配備
２６日	岩見沢署、化学消防ポンプ自動車配備
１２月２４日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成元年　５月２５日	全国消防長会広報防災委員会常任委員会及び第18回広報委員会を岩見沢観光ホテルで開催(自治省消防庁福沢洋治理事官 外46人来岩)
６月１９日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
８月２５日	全国消防救助技術大会(名古屋市) 岩見沢署　館・平野消防士長、ロープ応用登はんに出場し入賞
９月　８日	北消防団第6分団機械器具置場新築(面積37.44㎡　工事費7,982千円)
１０月　７日	岩見沢署、無停電電源装置設置
２４日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備

30日	岩見沢署、車庫排気ガス排出装置設置
31日	北支署、車庫改築
11月27日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
12月 4日	上幌向コミュニティー消防センター新築 (面積79.49㎡　工事費10,351千円)
14日	月形支署、庁舎建設用地購入
16日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成 2年 2月 3日	北支署、水槽付消防ポンプ自動車配備
3月10日	岩見沢消防署西出張所開設(面積277.60㎡　工事費86,664千円)
29日	栗沢支署、サイレン遠隔制御受信機設置
5月30日	栗沢支署、美流渡分遣所・万字分遣所サイレン設置
10月 8日	北支署、2階会議室改築
29日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
30日	月形支署、広報用放送設備、消防・救急指令装置、モーターサイレン設置
11月14日	月形支署、庁舎新築開設(面積766.76㎡　工事費200,442千円)
30日	岩見沢消防団第14分団機械器具置場新築(面積39.74㎡　工事費5,459千円) 岩見沢消防団第4分団サイレン塔設置
平成 3年 3月14日	岩見沢署、車庫増築(面積66.47㎡　工事費18,725千円)
20日	岩見沢署、車庫2棟新築(6東1 45.00㎡　6東4 50.00㎡　工事費22,570千円)
4月 1日	職員3人(栗沢支署2人、月形支署1人)増員し、総員148人
6月 7日	上幌向婦人防火クラブに日本消防協会より防火広報車寄贈
7月26日	北海道消防操法訓練大会(消防学校)岩見沢消防団ポンプ車操法の部準優勝
11月 5日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
22日	月形支署、水槽付消防ポンプ自動車配備
12月20日	岩見沢署、はしご付消防自動車配備
平成 4年 3月 4日	岩見沢消防団、消防庁長官表彰竿頭綬受章
5月28日	岩見沢地区危険物安全協会20周年記念式典(平安閣)
7月 7日	組合設立20周年記念演習(9条東みなみ公園)、式典(岩見沢ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ)
21日	月形支署、折りたたみ式アルミボード配備
8月28日	全国消防救助技術大会(千葉市) 岩見沢署　竹本消防士長･藤原消防士、ロープ応用登はんに出場し入賞
9月30日	岩見沢消防団第15分団機械器具置場改修
10月30日	岩見沢消防団第4分団待機室改修
12月 3日	岩見沢署、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成 5年 1月18日	月形消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
31日	北盛・南出張所自動車排気ガス排出装置設置
3月22日	東出張所、自動車排気ガス排出装置設置
4月 1日	岩見沢消防団女性消防団員入団式(10人)
7月 2日	北支署、救助艇及びボートトレーラー配備
8月23日	月形支署、日本赤十字社月形分区より救急自動車貸与
10月 8日	消防行政管理者研修(ＪＩＣＡ研修員　8人)視察来庁
18日	栗沢消防団、消防ポンプ自動車配備
28日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
11月15日	稔町コミュニティー消防センター新築(面積91.09㎡　工事費17,000千円)
平成 6年 2月15日	岩見沢署、消防指令装置設置
18日	岩見沢署、指導査察車寄贈(岩見沢ロータリークラブ)
8月12日	西川町コミュニティー消防センター新築(面積91.09㎡　工事費18,150千円) サイレン吹鳴無線制御装置設置
25日	全国消防救助技術大会(京都市) 岩見沢署　竹本消防士長･藤原消防士、ロープ応用登はんに出場し入賞
9月18日	栗沢支署、消防無線電話機(超短波基地局)設置

27日	月形消防団第2分団詰所改築(156㎡の内63.5㎡改築　工事費7,745千円)
10月14日	消防行政管理者研修(ＪＩＣＡ研修員　8人)視察来庁
平成 7年 2月 3日	岩見沢署、水槽付消防ポンプ自動車配備
22日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
3月24日	月形支署、月形消防団緊急伝達システム設置
4月 2日	栗沢消防団女性消防団員入団式(11人)
9月 6日	女性消防団員空知地方支部ブロック大会(北村)　194人
11日	岩見沢署、救急自動車寄贈(北海道共済農業協同組合連合会)
11月 8日	消防行政管理者研修(ＪＩＣＡ研修員　8人)視察来庁
30日	北支署、消防無線電話機(超短波基地局)設置
平成 8年 7月25日	北海道消防操法訓練大会、北消防団小型ポンプ操法の部　準優勝
8月 1日	月形消防団女性消防団員入団式(5人)
9月30日	北消防団第6分団第1班機械器具置場新築
	サイレン吹鳴無線制御装置設置(面積736㎡　工事費12,368千円)
10月 8日	第23回全道消防職員意見発表大会道央地区予選会(岩見沢市)
12月20日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成 9年 7月 6日	岩見沢消防公設100年記念行事　記念式典及び記念誌刊行
7月 6日	岩見沢消防記念碑移設(消防庁舎横)
29～30 日	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練(札幌市)
9月26日	北支署、無線統制装置整備
10月31日	栗沢支署、防火水槽整備(栗沢工業団地、ひばりが丘団地)
12月25日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成10年 5月20日	岩見沢消防団、積載車配備
28～29 日	全国消防長会広報防災委員会(岩見沢市)
8月 7日	栗沢支署、消防指令車配備
9月 6日	月形消防公設100周年　記念式典・消防演習
11月 9日	岩見沢署、救急自動車配備
12月25日	北支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成11年 3月 5日	栗沢消防団、中谷団長消防庁長官表彰功労章受章(東京都)
4月10日	北支署、地図検索情報システム導入
6月27日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
8月 5日	岩見沢署、庁舎無線塔改修工事
9月13日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
27日	月形支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成12年 2月 9日	栗沢消防団、日本消防協会表彰旗受章
	月形消防団、日本消防協会竿頭綬受章
3月 8日	月形消防団、丸山団長消防庁長官表彰功労章受章(東京都)
	岩見沢地区消防事務組合消防本部・岩見沢消防団、消防庁長官表彰旗受章
4月20日 ～27日	広域応援隊派遣(有珠山)
7月27日	北海道消防操法訓練大会、栗沢消防団小型ポンプ操法の部で優勝
9月13日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
18日	栗沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
25日	月形支署、通信指令卓整備
10月19日	全国消防操法訓練大会、栗沢消防団出場(神奈川県横浜市)
30日	栗沢支署、救急車寄贈(ＪＡ共済連)
12月 7日	栗沢支署消防庁舎増改築工事
12月10日	ＪＲ岩見沢駅舎　全焼
平成13年 2月27日	月形消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
3月 8日	月形消防団、消防庁長官表彰竿頭綬受章
8月23日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備

9月10日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
10月13日	消防本部・岩見沢署、庁舎屋上防水工事
12月17日	栗沢支署、小型動力ポンプ付水槽車配備
21日	月形消防団、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成14年 1月21日	岩見沢署、北盛出張所に水槽付消防ポンプ自動車配備
6月29日	岩見沢地区消防事務組合設立30周年記念演習(市役所駐車場)
8月21日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備
30日	北支署、指揮車配備
9月 1日	公設栗沢消防団100周年記念事業（式典・消防演習）
11月 8日	消防本部・岩見沢署、消防庁舎屋上防水改修工事
12日	美流渡分遣所庁舎耐震改修工事
平成15年 7月24日	北海道消防操法訓練大会、月形消防団ポンプ車操法の部で優勝
9月24日	岩見沢署、南出張所救急車配備（寄贈ＪＡ共済連）
10月23日	全国消防長会広報防災委員会常任委員会（岩見沢市）
平成16年 1月30日	岩見沢署、救助工作車Ⅱ型配備
2月24日	月形支署、広報車配備
3月18日	北消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
12月10日	岩見沢署、南出張所に水槽付消防ポンプ自動車配備
平成17年 2月10日	北消防団、日本消防協会表彰旗受章
3月 4日	北消防団、外崎団長消防庁長官表彰功労章受章（東京都）
	栗沢消防団、消防庁長官表彰竿頭綬受章
8月25日	全国消防救助技術大会(さいたま市)
	岩見沢署　荒井消防士、ロープ登はんに出場し入賞
	月形支署　辻･稲井消防士長、ロープ応用登はんに出場
8月29日	岩見沢署、照明搬送車配備
10月 3日	月形支署、救急自動車配備（寄贈ＪＡ共済連）
10月21日	岩見沢署、消防ポンプ自動車配備
11月16日	栗沢支署、消防ポンプ自動車配備
平成18年 3月 2日	北消防団、消防庁長官表彰竿頭綬受章
3月27日	市町村合併（栗沢町及び北村が岩見沢市に編入）により組合の構成団体が岩見沢市、月形町の１市１町となる
11月29日	栗沢支署美流渡分遣所、小型動力ポンプ付水槽車配備
平成19年 1月26日	岩見沢署南出張所、消防ポンプ自動車配備
10月26日	岩見沢署東出張所、消防ポンプ自動車配備
12月26日	岩見沢署、救急自動車配備
平成20年 1月 5日	月形消防公設110周年記念消防出初式
4月 1日	岩見沢消防団に栗沢消防団と北消防団が統合
7月 5日 ～11日	北海道洞爺湖サミット（7月7日～9日）開催にあたり、消防特別警戒のため人員及び車両等派遣
8月31日	月形消防公設110周年記念消防演習
11月21日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
11月27日	岩見沢署、災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅲ型配備
平成21年 2月13日	月形消防団、日本消防協会表彰旗受章
3月 6日	月形消防団、消防庁長官表彰旗受章
3月27日	岩見沢市水防団（北村地区、栗沢地区）廃止に伴い、岩見沢消防団の水防活動管轄区域が岩見沢市全域となる
4月 1日	岩見沢地区消防事務組合消防団協力事業所表示制度実施
7月23日	北海道消防操法訓練大会、岩見沢消防団小型ポンプ操法の部で優勝
8月20日	全国消防救助技術大会（横浜市）
	岩見沢署　成田・吉田（光）消防士、ロープ応用登はんに出場し入賞
9月 1日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備

12月　9日	栗沢支署、水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型配備
平成22年　3月15日	岩見沢署、緊急通信指令装置設置
3月30日	月形消防団、消防ポンプ自動車配備
6月　1日	岩見沢署、救助艇配備
9月22日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
9月25日	岩見沢署、指揮車配備　岩見沢署北盛出張所、消防ポンプ自動車配備
10月25日	岩見沢署、救急自動車配備（寄贈ＪＡ共済連）
平成23年　3月16日	東日本大震災発生（3月11日）に伴い、宮城県石巻市に緊急消防援助隊（第
～21日	二次派遣隊　救助隊）として人員及び車両等派遣
4月　1日	上記震災に対し、宮城県石巻市に緊急消防援助隊（第七次派遣隊　救助隊）
～　7日	として人員及び車両等派遣
4月　1日	岩見沢消防団、女性分団発足
9月　8日	消防長 高橋広、救急功労者表彰受賞（東京都）
11月　8日	災害発生時における災害関連機関と月形町の情報共有に関する協定調印
11月12日	岩見沢署、東出張所に水槽付消防ポンプ自動車配備
平成24年　3月28日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車2台配備
6月20日	ＩＦＣＡＡ国際消防救助隊合同訓練（札幌市）
～22日	緊急消防援助隊北海道合同訓練(札幌市)
9月　9日	局地的な大雨により南利根別川が氾濫。南町・大和地区を中心とした市内全
～12日	域各所で道路冠水や住宅浸水等の被害。
	（住宅被害：床上浸水7棟、床下浸水85棟　　冠水被害：158.9ha）
9月26日	岩見沢署、資機材搬送車配備
10月　1日	岩見沢、月形119番通信業務一元化
11月14日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成25年　2月28日	月形支署、水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（ＣＡＦＳ）配備
10月　3日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車1台配備
10月　5日	岩見沢市安全安心防災合同パレード
10月11日 ～12日	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練(苫小牧市)
11月25日	消防団120年・自治体消防65周年記念大会（東京都）
平成26年　2月　4日	岩見沢署、指導査察車配備
2月12日	北支署、水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（ＣＡＦＳ）配備
10月29日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車1台配備
10月30日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車1台配備
11月27日	岩見沢署、人員搬送車配備
平成27年　9月30日	岩見沢消防団、小型動力ポンプ付積載車1台配備
10月22日	岩見沢署西出張所、救急自動車配備（寄贈ＪＡ共済連）
10月28日 ～29日	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練(岩手県)
11月13日 ～14日	第５回　緊急消防援助隊全国合同訓練(千葉県)
12月11日	岩見沢署栗沢支署、救急自動車配備
平成28年　4月　1日	消防救急デジタル無線運用開始
9月29日	岩見沢署南出張所、救急自動車配備
11月25日	月形支署、消防団サイレン遠隔制御装置設置
12月　1日	岩見沢署西出張所、車庫新築(面積44.18㎡　工事費13,472千円)
平成29年　7月31日	消防本部・岩見沢署、新消防庁舎竣工(面積4,455.08㎡　工事費2,317,075千円)
9月　4日	岩見沢署、救急自動車配備
9月　5日	消防本部・岩見沢署、新消防庁舎運用開始
9月　5日	高機能消防指令センター運用開始
9月　5日	岩見沢署東出張所、閉鎖(平成30年度　解体)

10月16日	岩見沢地区消防事務組合新消防庁舎開所式開催
12月15日	月形消防団、小型動力ポンプ付積載車配備
平成30年 1月 5日	月形消防公設120周年記念消防出初式
2月28日	岩見沢署、救助資機材整備
9月 2日	月形消防公設120周年記念消防演習
9月 6日	北海道胆振東部地震発生に伴い、厚真町に北海道広域消防相互応援協定にかかる応援隊(道央ブロック第一次派遣隊 後方支援隊)として人員及び車両等派遣
～ 8日	
11月 9日	岩見沢消防団第21分団器具置場新築移設工事(面積42.02㎡ 工事費7,182千円)
11月27日	岩見沢消防団、消防ポンプ自動車1台配備
平成31年 1月23日	西出張所、水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型（ＣＡＦＳ）配備
3月18日	岩見沢消防団、消防ポンプ自動車1台配備（無償貸付 総務省消防庁）
4月19日	夕張市石炭博物館火災発生（4月18日）に伴い、 夕張市に北海道広域消防相互応援協定にかかる応援隊（第一次派遣隊）として人員及び車両等派遣
～20日	
	上記火災に対し、4月22日～5月5日の間（第二、四、七、十二、十七次派遣隊）人員及び車両等派遣
令和元年 6月 4日	株式会社オーツカよりドローン寄贈（設立50周年記念）
7月 1日	有限会社北央防災設備よりテント寄贈（設立30周年記念）
8月25日	全国消防救助技術大会（岡山県岡山市）
	岩見沢署　黒田・山下消防士長、ロープ応用登はんに出場
	岩見沢署　下山消防士、はしご登はんに出場し入賞
	月形支署　呉羽・岡田消防士長、淺井消防士、ほふく救出に出場
11月 1日	岩見沢消防団、北海道消防協会表彰旗受章
12月14日	岩見沢署、はしご付消防自動車配備
令和 2年 1月28日	新型コロナウイルス感染者が道内で初めて確認される。（感染拡大防止のため各種行事等の開催が中止となる。）
5月 1日	多言語通訳サービス運用開始
7月 1日	Ｎｅｔ１１９運用開始
7月13日	岩見沢署南出張所、庁舎屋上防水工事
令和 3年 3月 5日	岩見沢署、資機材搬送車配備
4月 1日	美流渡分遣所の所管が栗沢支署から岩見沢署消防課へ変更される。
6月 3日	岩見沢市開催の第73回北海道消防大会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となる。
7月23日	東京2020オリンピック、パラリンピック競技大会がコロナ禍で開幕
12月17日	岩見沢署、救急自動車配備
令和 4年 1月18日	岩見沢消防団、広報車1台配備（寄贈 公益社団法人日本消防協会）
2月16日	月形支署、救急自動車配備
8月26日	全国消防救助技術大会（東京都立川市）
	岩見沢署　鈴木消防士、はしご登はんに出場し入賞

歴代役職者

管理者

令和４年４月１日現在

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	初　代	国兼　孝治	Ｓ４７．　４．　１	
2	第２代	能勢　邦之	Ｈ　２．１０．２０	
3	第３代	渡辺　孝一	Ｈ１４．１１．１２	
4	第４代	松野　哲	Ｈ２４．　９．　９	

消防長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第６代	後藤田　章二	Ｓ４７．　４．　１	
2	第７代	珍田　卓幸	Ｓ４８．　６．　１	
3	第８代	杉浦　公亮	Ｓ４９．１２．２１	
4	第９代	谷内　三郎	Ｓ５３．１２．２８	
5	第１０代	藤本　良雄	Ｓ５８．　６．　１	
6	第１１代	荒川　清	Ｓ５９．　６．　１	S60.12.1～H61.3.31署長兼務
7	第１２代	坂本　和芳	Ｓ６２．１０．　１	
8	第１３代	藤原　幸彦	Ｈ　２．　４．　１	
9	第１４代	嵐　幸雄	Ｈ　６．　４．　１	
１０	第１５代	菅田　征夫	Ｈ　７．１０．　１	
１１	第１６代	松尾　秀壽	Ｈ１２．　４．　１	
１２	第１７代	浜本　猛	Ｈ１３．　４．　１	H13.4.1～H15.3.31署長兼務
１３	第１８代	鈴木　浩之	Ｈ１５．　４．　１	
１４	第１９代	千葉　勝美	Ｈ２０．　４．　１	
１５	第２０代	高橋　広	Ｈ２１．　４．　１	
１６	第２１代	安田　勉	Ｈ２４．　４．　１	
１７	第２２代	水上　勝則	Ｈ２６．　４．　１	
１８	第２３代	北　敏之	Ｈ２７．　４．　１	
１９	第２４代	館　守	Ｈ３１．　４．　１	
２０	第２５代	渡辺　正勝	Ｒ　４．　４．　１	

消防署長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第３代	佐藤　吉松	Ｓ４７．　４．　１	
2	第４代	斉藤　友一	Ｓ４７．　６．　１	
3	第５代	田公　典義	Ｓ５９．　６．　１	
4	第６代	出口　正敏	Ｓ６０．　４．　１	
5	第７代	荒川　清	Ｓ６０．１２．　１	
6	第８代	木村　鉄五郎	Ｓ６１．　４．　１	
7	第９代	中山　昇	Ｈ　９．　４．　１	
8	第１０代	浜本　猛	Ｈ１０．　４．　１	
9	第１１代	道下　榮司	Ｈ１５．　４．　１	
１０	第１２代	千葉　勝美	Ｈ１７．　４．　１	
１１	第１３代	高橋　広	Ｈ２０．　４．　１	
１２	第１４代	安田　勉	Ｈ２１．　４．　１	
１３	第１５代	水上　勝則	Ｈ２４．　４．　１	
１４	第１６代	北　敏之	Ｈ２６．　４．　１	
１５	第１７代	館　守	Ｈ２７．　４．　１	
１６	第１８代	渡辺　正勝	Ｈ３１．　４．　１	
１７	第１９代	竹中　雅文	Ｒ　４．　４．　１	

議長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	初　代	笠原　喜平治	Ｓ４７．　４．　１	
2	第２代	石尾　源治	Ｓ４８．　７．３０	
3	第３代	松下　久信	Ｓ５０．　５．２７	
4	第４代	安彦　昭	Ｓ５４．　５．２９	
5	第５代	森本　和男	Ｓ５６．　３．２５	
6	第６代	宮越　善三	Ｓ５８．　５．１３	
7	第７代	滝本　常吉	Ｓ６０．　４．１１	
8	第８代	辰田　義太郎	Ｓ６１．１２．２２	
9	第９代	細岡　典昭	Ｓ６２．　６．２３	
１０	第１０代	中川　数男	Ｈ　１．　６．３０	
１１	第１１代	瀬能　晃	Ｈ　３．　６．１０	
１２	第１２代	安藤　冨夫	Ｈ　５．　６．１１	
１３	第１３代	中田　猛	Ｈ　７．　６．　１	
１４	第１４代	高橋　義明	Ｈ　９．　５．１９	
１５	第１５代	富岡　潤美	Ｈ１１．　６．　４	
１６	第１６代	村上　勝則	Ｈ１３．　６．１４	
１７	第１７代	仁志　紘一	Ｈ１５．　６．　６	
１８	第１８代	山本　賢一	Ｈ１７．　６．２９	
１９	第１９代	鎌田　誠	Ｈ１９．　６．２１	
２０	第２０代	伊澤　幸信	Ｈ２１．　６．１８	
２１	第２１代	笹島　清一	Ｈ２３．　６．２３	
２２	第２２代	野尻　清	Ｈ２５．　６．２６	
２３	第２３代	太田　博之	Ｈ２７．　７．　７	
２４	第２４代	石黒　武美	Ｈ２９．　６．２９	
２５	第２５代	峯　泰教	Ｒ　１．　６．２７	
２６	第２６代	豊岡　義博	Ｒ　３．　６．　３	

副議長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	初　代	箕田　重一	Ｓ４７．　４．　１	
2	第２代	山本　光義	Ｓ５０．　５．２７	
3	第３代	武田　貞光	Ｓ５４．　５．２９	
4	第４代	斉藤　孝敏	Ｓ５８．　５．３０	
5	第５代	今　久男	Ｓ６２．　６．２３	
6	第６代	羽根　久生	Ｈ　１．　６．３０	
7	第７代	鎌田　賢一	Ｈ　３．　６．１０	
8	第８代	町田　一雄	Ｈ　５．　６．１１	
9	第９代	小野　英夫	Ｈ　７．　６．　１	
１０	第１０代	坂本　昺	Ｈ　９．　６．２３	
１１	第１１代	小友　寛光	Ｈ１１．　６．　４	
１２	第１２代	吉田　義一	Ｈ１３．　６．１４	
１３	第１３代	尾田　則幸	Ｈ１５．　６．　６	
１４	第１４代	安藤　勝芳	Ｈ１７．　６．２９	
１５	第１５代	安藤　勝芳	Ｈ１８．　５．１６	
１６	第１６代	宮元　哲夫	Ｈ１９．　６．２１	
１７	第１７代	金澤　博	Ｈ２３．　６．２３	
１８	第１８代	大釜　登	Ｈ２７．　７．　７	
１９	第１９代	堀　広一	Ｒ　１．　６．２７	

岩見沢消防団長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第 2 代	倉　増　　新八郎	Ｓ４７．　４．　１	
2	第 3 代	吉　本　　利　之	Ｓ５７．　４．　１	
3	第 4 代	坂　上　　長　蔵	Ｓ５９．　４．　１	
4	第 5 代	柿　本　　良　三	Ｓ６２．　４．　１	
5	第 6 代	平　木　　忠　男	Ｈ　８．　４．　１	
6	第 7 代	坂　尾　　尚　哉	Ｈ１１．　４．　１	
7	第 8 代	大久保　　恒　夫	Ｈ１７．　４．　１	
8	第 9 代	松　井　　英　雄	Ｈ２３．　４．　１	
9	第１０代	仁　志　　正　樹	Ｈ３０．　７．　１	

月形消防団長

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第 5 代	福　居　　憲　吾	Ｓ４７．　４．　１	
2	第 6 代	桑　原　　孝　一	Ｓ５５．　６．２７	
3	第 7 代	丸　山　　秀　郎	Ｈ　３．　４．　１	
4	第 8 代	亀　倉　　勝　幸	Ｈ１２．　４．　１	
5	第 9 代	門　脇　　芳　夫	Ｈ１７．　４．　１	
6	第１０代	山　田　　啓　一	Ｈ２８．　４．　１	
7	第１１代	中　嶋　　雅　義	Ｈ３１．　４．　１	
8	第１２代	渡　邊　　淳　博	Ｒ　４．　４．　１	

旧栗沢消防団長　　Ｈ２０．４．１岩見沢消防団と統合

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第 3 代	渡　辺　　正　信	Ｓ４７．　４．　１	
2	第 4 代	吉　田　　定　男	Ｓ５３．　９．　１	
3	第 5 代	早　川　　二三四	Ｓ５９．　４．　１	
4	第 6 代	中　谷　　茂	Ｈ　５．　９．　１	
5	第 7 代	西　村　　康　徳	Ｈ１６．　４．　１	
6	第 8 代	荒　井　　弘	Ｈ１９．　４．　１	

旧北消防団長　　Ｈ２０．４．１岩見沢消防団と統合

No.	代	氏名	就任年月日	備考
1	第 2 代	渡　辺　　一　一	Ｓ４７．　４．　１	
2	第 3 代	岩　田　　秀　夫	Ｓ５９．　２．　１	
3	第 4 代	外　崎　　善　一	Ｈ　７．　４．　１	
4	第 5 代	鈴　内　　拓　雄	Ｈ１８．　４．　１	

消　防　表　彰

褒　　章

令和４年４月１日現在

氏　名	区　分　（年）	所属
倉増新八郎	藍綬褒章　（昭42）	岩見沢
	紺綬褒章　（昭48）	
	藍綬褒章　（昭48）	
福居　憲吾	紺綬褒章　（昭50）	月　形
	藍綬褒章　（昭55）	
渡辺　一一	藍綬褒章　（昭53）	北
桑原　孝一	藍綬褒章　（平 3）	月　形

叙位・叙勲

氏　名	区　分　（年）	所属
深見松太郎	勲五等双光旭日章　（昭40）	岩見沢
	従五位　（昭50）	
村上　源一	勲五等瑞宝章　（昭47）	〃
	従五位　（平 6）	
米川富三郎	勲六等単光旭日章　（昭47）	栗　沢
平田　常雄	勲六等単光旭日章　（昭48）	〃
大友　信夫	勲六等瑞宝章　（昭49）	岩見沢
	正七位　（昭52）	
長谷川栄吉	勲七等瑞宝章　（昭49）	〃
藤林　政蔵	勲七等瑞宝章　（昭49）	〃
菊谷　　晋	勲七等青色桐葉章　（昭50）	〃
笹木　光則	勲七等青色桐葉章　（昭50）	月　形
土谷　久一	勲六等単光旭日章　（昭50）	栗　沢
加藤　三雄	勲六等瑞宝章　（昭51）	岩見沢
河合　耕吉	勲六等瑞宝章　（昭52）	栗　沢
大山　直吉	勲六等瑞宝章　（昭52）	岩見沢
高野　寅治	勲七等瑞宝章　（昭52）	〃
渡辺　正信	勲五等瑞宝章　（昭53）	栗　沢
磯野　芳雄	勲六等瑞宝章　（昭53）	岩見沢
沢田　政市	勲七等瑞宝章　（昭54）	〃
中村　武雄	勲四等瑞宝章　（昭54）	〃
	従五位　（平 9）	
小林　林蔵	勲六等瑞宝章　（昭54）	〃
橋本　岩雄	勲七等青色桐葉章　（昭55）	〃
及川　孝志	勲六等単光旭日章　（昭55）	栗　沢
荒井　鴻二	勲七等青色桐葉章　（昭55）	岩見沢
杉田太三郎	勲七等青色桐葉章　（昭56）	〃
倉増新八郎	勲三等瑞宝章　（昭56）	〃
	従四位　（昭60）	
辻　　繁定	勲六等瑞宝章　（昭56）	〃
鎌田　春一	勲七等青色桐葉章　（昭56）	北
佐藤　吉松	勲五等瑞宝章　（昭58）	岩見沢
	正七位　（平13）	
吉本　利之	勲五等瑞宝章　（昭59）	〃
山﨑　庄一	勲六等単光旭日章　（昭59）	栗　沢
馬渕　政之	勲六等単光旭日章　（昭59）	岩見沢
渡辺　一一	勲五等瑞宝章　（昭60）	北
	従六位　（昭61）	
福居　憲吾	勲五等瑞宝章　（昭60）	月　形
西塚　芳一	勲六等瑞宝章　（昭60）	栗　沢
坂上　長蔵	勲五等瑞宝章　（昭62）	岩見沢
大杉　譲賢	勲七等瑞宝章　（昭63）	月　形
溝口　藤一	勲六等瑞宝章　（平元）	栗　沢
橋本　数雄	勲六等瑞宝章　（平 3）	北
田公　典義	勲五等瑞宝章　（平 3）	岩見沢
	正七位　（平 3）	
溝口　武雄	勲六等瑞宝章　（平 4）	〃
佐藤幸治郎	勲六等瑞宝章　（平 5）	〃
戸田　　勇	勲六等単光旭日章　（平 5）	北
穴田　清吉	勲六等単光旭日章　（平 7）	岩見沢
	正七位　（平18）	
竹内清一郎	勲六等単光旭日章　（平 8）	栗　沢
岩田　秀夫	勲五等瑞宝章　（平 9）	北
	従六位　（平24）	
山田　　規	勲六等単光旭日章　（平10）	月　形
桑原　孝一	勲五等双光旭日章　（平11）	〃
窪田　和夫	勲六等単光旭日章　（平11）	岩見沢
柿本　良三	勲六等瑞宝章　（平13）	〃
斉藤　友一	勲五等双光旭日章　（平14）	〃
	正六位　（平23）	
丸山　秀郎	瑞宝双光章　（平15）	月　形
吉田　定男	瑞宝単光章　（平15）	栗　沢
早川二三四	勲五等瑞宝章　（平15）	〃
吉井　勝治	瑞宝単光章　（平16）	岩見沢
	従七位　（平16）	
小松　清一	瑞宝単光章　（平16）	栗　沢
大澤　長命	瑞宝単光章　（平16）	岩見沢
	従七位　（平18）	
阿波加深明	瑞宝単光章　（平16）	〃
	従七位　（平16）	
水間　緑朗	瑞宝単光章　（平17）	〃
鑓水　　進	瑞宝単光章　（平17）	〃
平井　　勉	瑞宝単光章　（平17）	〃
中谷　　茂	瑞宝双光章　（平18）	栗　沢
谷川　　覚	瑞宝単光章　（平18）	〃
	従七位　（平18）	

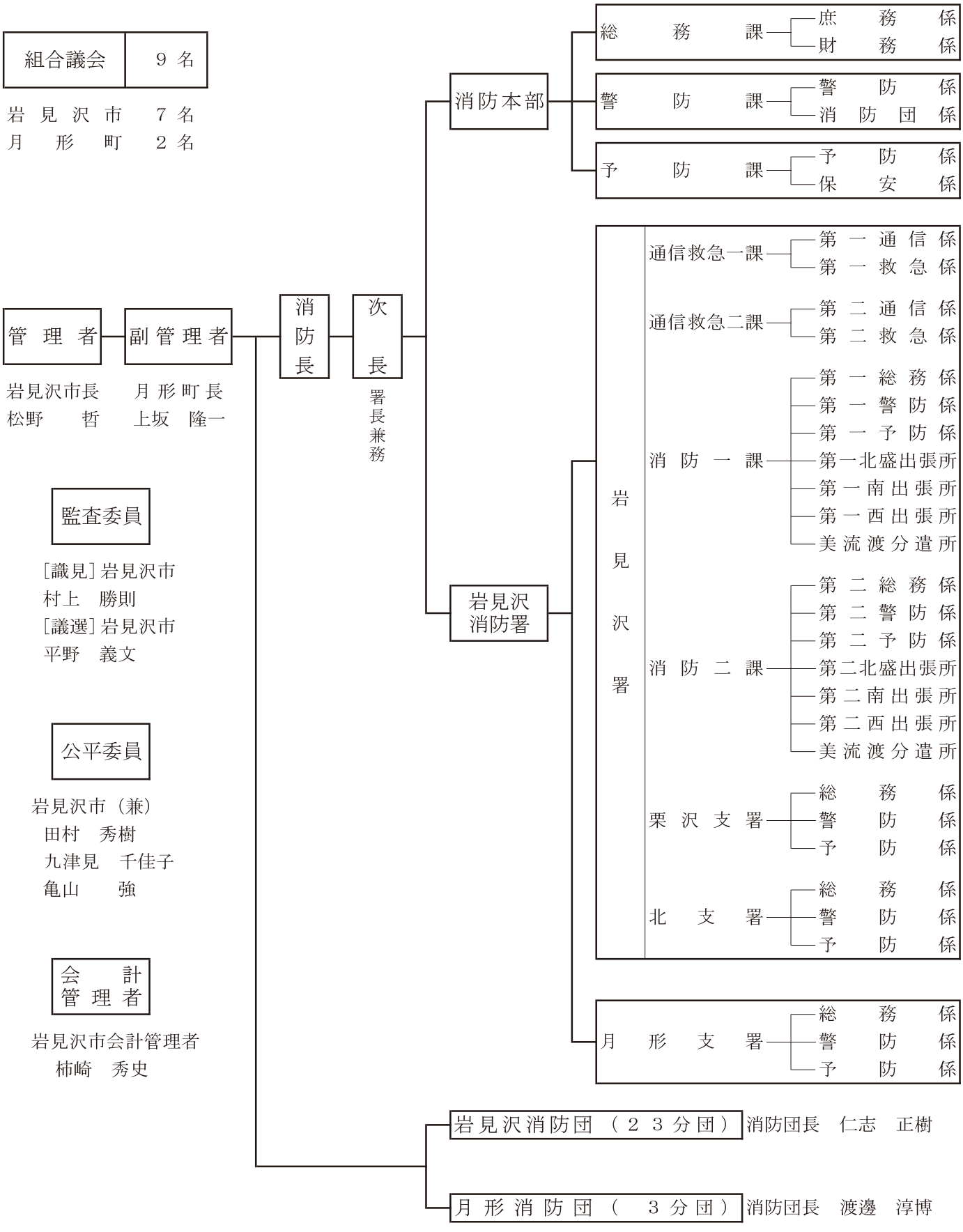
叙位・叙勲

氏名	区分（年）	所属
長谷川　清	瑞宝単光章（平19）	岩見沢
	正七位（平19）	
小野寺喜三郎	瑞宝単光章（平19）	岩見沢
荒井　三行	瑞宝単光章（平20）	〃
冨樫　光男	瑞宝単光章（平20）	栗　沢
	従七位（平20）	
出口　正敏	瑞宝双光章（平20）	岩見沢
	正七位（平25）	
岩田　榮一	瑞宝単光章（平20）	〃
	正七位（平20）	
会沢　辰也	瑞宝単光章（平21）	〃
坂本　辰夫	瑞宝単光章（平21）	月　形
	正七位（平21）	
中川　　甫	瑞宝単光章（平21）	岩見沢
平木　　勇	瑞宝単光章（平21）	〃
	正七位（平21）	
亀倉　勝幸	瑞宝双光章（平21）	月　形
佐々木惠三	瑞宝単光章（平21）	〃
齋藤　　稔	瑞宝双光章（平22）	岩見沢
岩﨑　幸勝	瑞宝単光章（平22）	〃
川島　　清	瑞宝単光章（平22）	〃
	正七位（平22）	
中山　　昇	瑞宝双光章（平22）	〃
外崎　善一	瑞宝双光章（平22）	北
青山　吉雄	瑞宝単光章（平23）	月　形
髙橋　一良	瑞宝単光章（平23）	岩見沢
道下　榮司	瑞宝単光章（平24）	〃
	正七位（平29）	
平木　忠男	瑞宝単光章（平24）	〃
永安　正宣	瑞宝単光章（平24）	〃
中谷　俊松	瑞宝単光章（平24）	〃
秦野　光德	瑞宝単光章（平25）	〃
小林　市藏	瑞宝単光章（平25）	〃
	正七位（平25）	
長永　克己	瑞宝単光章（平25）	〃
秋山　芳信	瑞宝単光章（平26）	〃
鈴木　浩之	瑞宝双光章（平26）	〃
大久保恒夫	瑞宝単光章（平26）	〃
大釜　紀夫	瑞宝単光章（平26）	月　形
中田　正雄	瑞宝単光章（平27）	岩見沢
石﨑　幸男	瑞宝単光章（平27）	〃
浜本　　猛	瑞宝双光章（平27）	〃
	従六位（平27）	
池田　憲二	瑞宝単光章（平28）	〃
大灘　光治	瑞宝単光章（平28）	〃
石田　　清	瑞宝単光章（平29）	月　形

氏名	区分（年）	所属
柳川　紀夫	瑞宝単光章（平29）	月　形
髙宮　繁樹	瑞宝単光章（平30）	岩見沢
	正七位（平30）	
千葉　勝美	瑞宝双光章（平30）	〃
遠山　訓夫	瑞宝単光章（平30）	〃
	正七位（平30）	
西村　康德	瑞宝単光章（平30）	栗　沢
茶木　栄治	瑞宝単光章（平30）	岩見沢
植松　　廣	瑞宝単光章（平30）	月　形
鈴木　俊彦	瑞宝単光章（平31）	栗　沢
田野　　満	瑞宝単光章（令元）	岩見沢
松井　英雄	瑞宝双光章（令元）	〃
門脇　芳夫	瑞宝双光章（令 2）	月　形
谷　　節夫	瑞宝単光章（令 2）	岩見沢
保田　憲司	瑞宝単光章（令 2）	〃
高橋　　広	瑞宝双光章（令 3）	〃
金澤　　博	瑞宝単光章（令 3）	月　形

消　防　組　織

令和４年４月１日現在



消　防　団　組　織

令和４年４月１日現在

岩見沢消防団

団　長 ― 副団長

- 団　本　部（岩見沢市一円）
- 女 性 分 団（岩見沢市一円）
- 第 １ 分 団（条丁目区域とその周辺の町・上幌向地区の一部）
- 第 ２ 分 団（条丁目区域とその周辺の町・上幌向地区の一部）
- 第 ３ 分 団（志文本町）
- 第 ４ 分 団（幌向町・幌向条丁目・中幌向町・御茶の水町の一部）
- 第 ５ 分 団（上志文町）
- 第 ６ 分 団（西川町）
- 第 ７ 分 団（稔町）
- 第 ８ 分 団（東町・東町条丁目・岡山町・宝水町）
- 第１１分団（朝日町）
- 第１２分団（大願町）
- 第１４分団（峰延町）
- 第１５分団（下志文町・金子町・志文町・ふじ町条丁目・双葉町・上幌向地区の一部）
- 第１６分団（栗沢町美流渡及び万字を除く栗沢町一円）
  - 第 １ 部
    - 第 １ 班
    - 第 ２ 班
  - 第 ２ 部
    - 第 １ 班
    - 第 ２ 班
  - 第 ３ 部
    - 第 １ 班
    - 第 ２ 班
- 第１７分団（美流渡一円・奈良・毛陽・清水）― 第１部・２部
  - 第 １ 班
  - 第 ２ 班
  - 第 ３ 班
- 第１８分団（万字一円）
- 第１９分団（北村赤川・栄町）
- 第２０分団（北村豊正）
- 第２１分団（北村豊里・北都）
- 第２２分団（北村中小屋・大願）
- 第２３分団（北村中央・美唄達布）
- 第２４分団（北村幌達布・砂浜・御茶の水町の一部）
  - 第 １ 班
  - 第 ２ 班

月形消防団

団　長 ― 副団長

- 団　本　部（月形町一円）
- 第 １ 分 団（市北行政区・市南行政区・北農場第１行政区・北農場第２行政区・南耕地昭栄行政区・知来乙行政区・雁里行政区・中和行政区・赤川行政区）
- 第 ２ 分 団（札比内第１行政区・札比内第２行政区・札比内第３行政区・札比内第４行政区・札比内第５行政区）

岩見沢地区消防事務組合議会議員名簿

令和４年４月１日現在

選出区分	氏　　名	役　職　名	備　　考
岩見沢市	池　島　和　行	代　表　議　員	
	平　野　義　文		
	斉　須　正　友		
	武　田　貞　行		
	豊　岡　義　博	議　　長	
	日　向　清　一		
	山　田　靖　廣		
月形町	大　釜　　登	代　表　議　員	
	堀　　広　一	副　議　長	

消防職員の現況

令和４年４月１日現在

（単位：人）

所属＼階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合　計
消防本部	1	1	5	6	7		20
岩見沢消防署			15	36	61	15	127
岩見沢署			12	31	57	14	114
月形支署			3	5	4	1	13
合計	1	1	20	42	68	15	147
構成比	0.7%	0.7%	13.6%	28.6%	46.2%	10.2%	100.0%

消防職員の勤続年数現況

令和４年４月１日現在

（単位：人）

階級 / 勤続年数	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合計	構成比
1年未満					1	5	6	4.1%
1年～ 5年未満			1		1	8	10	6.8%
5年～10年未満					21	2	23	15.6%
10年～15年未満					32		32	21.8%
15年～20年未満			1	9	13		23	15.6%
20年～25年未満				6			6	4.1%
25年～30年未満				9			9	6.1%
30年～35年未満				13			13	8.9%
35年以上	1	1	18	5			25	17.0%
合計	1	1	20	42	68	15	147	100.0%

注：平均勤続年月　18年6ヶ月

消防職員の年齢構成

令和４年４月１日現在

（単位：人）

階級 / 年齢区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合計	構成比
20歳未満						1	1	0.7%
20歳～24歳						12	12	8.2%
25歳～29歳					16	2	18	12.2%
30歳～34歳					41		41	27.9%
35歳～39歳				8	10		18	12.2%
40歳～44歳				9			9	6.1%
45歳～49歳				13			13	8.9%
50歳～54歳			4	6			10	6.8%
55歳以上	1	1	16	6	1		25	17.0%
合計	1	1	20	42	68	15	147	100.0%

注：平均年齢　38歳11ヶ月

消防職員の免許等取得状況

令和４年４月１日現在

（単位：人）

種類＼階級			消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	合計
自動車運転免許	第二種・大型				2	2			4
	第一種	大型	1	1	17	40	67	7	133
		普通			1		1	8	10
危険物取扱者	乙種	第3類			1				1
		第4類	1		10	31	51	5	98
	丙種				2	5	1		8
消防設備士	甲種	第1類							0
		第4類			1				1
	乙種	第1類			1		1		2
		第4類			1	5	1		7
		第5類				5			5
		第6類			3	10	5		18
		第7類			1	2			3
救急隊員	救急救命士			1	5	16	31	6	59
	救急科（標準課程）				2	18	36	2	58
	救急Ⅱ課程		1		11	8			20
予防資格	防火査察専門員		1	1	12	24	22	3	63
	消防用設備等専門員			1	1	5	7		14
	危険物専門員		1		2	7	6		16
自動車整備管理者			1		4	6			11
防災士			1	1	5	12	4		23
酸素欠乏危険作業主任者					7	22	41		70
硫化水素危険作業主任者				1	6	20	30		57
高所作業車運転資格者					4	1			5
第二級陸上特殊無線技士			1		16	27	31		75
第三級陸上特殊無線技士							1	6	7
一級小型船舶操縦士					1				1
二級小型船舶操縦士			1	1	13	33	24		72
移動式クレーン			1	1	16	36	32		86
玉掛け			1	1	16	36	32		86
大型車両系機械				1	4	7	1		13
小型車両建設機械			1	1	12	32	62	7	115
チェーンソー			1		5	14	28		48
ガス溶接			1	1	9	12	8		31
アーク溶接			1	1	8	14	19		43
潜水士					1	3	8		12
足場組立作業主任者			1		1	2			4
毒劇物取扱者							1		1
研削といし			1	1	6	5	7		20

※運転免許～第一種大型自動車免許取得者で第二種大型自動車免許取得者を「第二種･大型」。第一種大型自動車免許取得者を「第一種･大型」。第一種大型自動車免許未取得で中型、準中型、普通自動車免許取得者を「第一種･普通」とする。

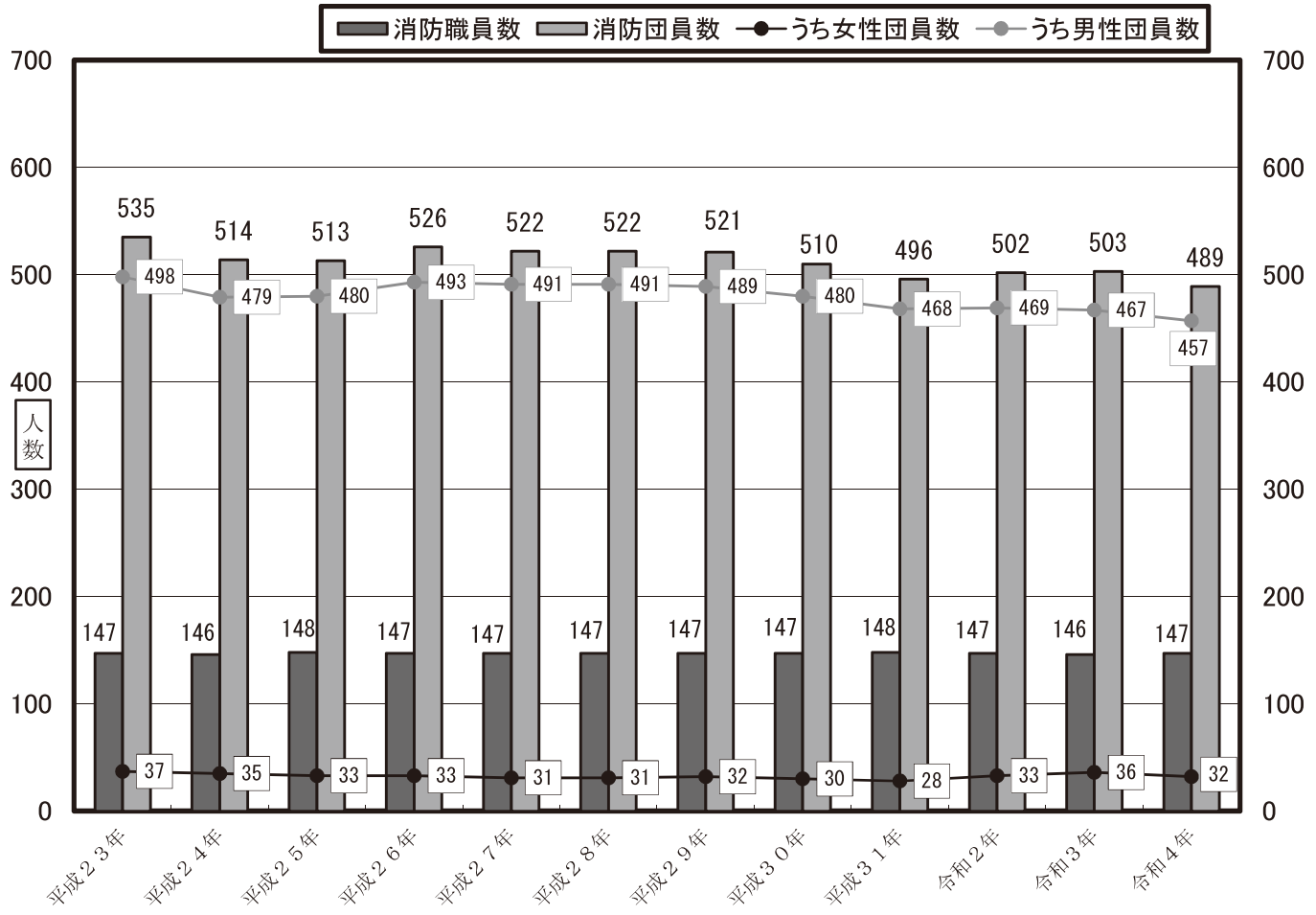
消防職員・団員の学校教育及び研修状況　　令和３年４月１日～令和４年３月３１日

区分	課程別		実教育日数（日）	署所別研修受講者数（人）			合計（人）
				消防本部	岩見沢消防署		
					岩見沢署	月形支署	
北海道消防学校	初任教育	前期	63		1		1
		後期	55		2		2
	専科教育	警防科	10		1		1
		予防査察科	8		1		1
		危険物科	6	1		1	2
		火災調査科	10	1			1
		救急科					0
		救助科	15		1		1
	幹部教育	幹部科					0
	特別教育	はしご自動車運用課程	4		4		4
		大規模災害広域応援現場指揮課程					0
	気管挿管再認定講習						0
	ビデオ硬性喉頭鏡講習		1		1		1
	処置拡大２行為講習		4		2	1	3
	消防団員教育	基礎教育					0
		幹部教育指揮幹部科					0
札幌市消防学校	救急救命士養成課程		128		1		1
合計				2	14	2	18

消防職員･団員数の推移

各年４月１日現在

（単位：人）



消防職員・団員１人当たりの面積・人口・世帯数

令和４年４月１日現在

区分	市町別		組合全体
	岩見沢市	月形町	
職員数	134	13	147
団員数	416	73	489
面積（単位：km²）	481.02	150.40	631.42
消防職員１人当たり	3.59	11.57	4.3
消防団員１人当たり	1.16	2.06	1.29
人口（単位：人）	77,512	2,913	80,425
消防職員１人当たり	578	224	547
消防団員１人当たり	186	40	164
世帯数（単位：世帯）	41,182	1,573	42,755
消防職員１人当たり	307	121	291
消防団員１人当たり	99	22	87

令和４年度当初予算　　（単位：千円）

歳入				歳出			
款	項	金額	比率	款	項	金額	比率
１．分担金及び負担金		1,455,436	99.8%	１．議会費		873	0.0%
	１．負担金	1,455,436			１．議会費	873	
２．使用料及び手数料		393	0.0%	２．総務費		225,835	15.5%
	１．手数料	393			１．消防本部費	224,495	
３．寄附金		1	0.0%		２．監査委員費	1,340	
	１．寄附金	1		３．岩見沢署費		1,144,742	78.5%
４．繰越金		1	0.0%		１．岩見沢署費	1,005,567	
	１．繰越金	1			２．月形支署費	139,175	
５．諸収入		2,952	0.2%	４．公債費		86,333	5.9%
	１．雑　入	2,952			１．公債費	86,333	
				５．予備費		1,000	0.1%
					１．予備費	1,000	
歳入合計		1,458,783	100.0%	歳出合計		1,458,783	100.0%

令和４年度団体別当初予算　　（単位：千円）

区分 / 市町別	団体別一般会計	組合負担金			対一般会計構成比
		本部費	署費	計	
岩見沢市	48,400,000	208,507	1,084,940	1,293,447	2.67%
月形町	4,080,000	18,798	143,191	161,989	3.97%
計	52,480,000	227,305	1,228,131	1,455,436	2.77%

いわみざわ消防フェア・旧消防フェスティバルの実施状況

開　催　年　月		参加者数	開催場所	開　催　テ　ー　マ
消防フェスティバル 第 1回（平成16年）	10月17日	約1,500人	市役所 駐車場	「見て　触れて　体験して」
第 2回（平成17年）	9月25日	約2,000人		「住民（あなた）が主役安全なまち　いわみざわ」
第 3回（平成18年）	7月23日	約2,300人		「消防士は　かっこいい」
第 4回（平成19年）	7月29日	約2,000人		「守ろう・広めよう・身につけよう！！」
第 5回（平成20年）	8月 3日	約2,000人		「ひろめよう！あなたから始まる防災意識」
第 6回（平成21年）	8月 9日	約2,300人		「見て　体験　高めよう防災意識！」
第 7回（平成22年）	8月 1日	約1,100人		「さあ　集まれ　未来の消防士！」
第 8回（平成23年）	7月24日	約2,500人		「防災への小さな一歩、確かな一歩！」
第 9回（平成24年）	7月29日	約3,500人		「まもり愛　つなぎ愛　未来は僕の手で」
第10回（平成25年）	8月 4日	約2,800人	岩見沢駅東市民広場 イベントホール 赤レンガ	「みんなで築こう　安心　岩見沢」
第11回（平成26年）	7月27日	約1,000人		「未来の消防士　今、走り出す」
第12回（平成27年）	8月 1日	約3,000人		「フェスティバルに集まれ！楽しんで防災への第一歩」
第13回（平成28年）	7月31日	約3,500人		「体験・安心・笑顔」
いわみざわ消防フェア 第 1回（平成30年）	9月 1日	約1,200人	消防庁舎 敷地内	体験型・展示型・見学型の開催
第 2回（令和元年）	8月24日	約　900人		
（令和２年）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。			
（令和３年）	第７３回北海道消防大会が岩見沢市開催のため中止。 （※後に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、上記大会が中止となる。）			
（令和４年）	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。			

主な開催内容

１．消防車両及び装備品の展示、車両乗車、放水、煙、応急手当等の体験学習

２．岩見沢市による非常食の提供、消防団員の活動紹介、募集